

オフィスチェアを一新、座り方で知的生産性を高める ～創業100年を目指す老舗が挑む、働き方の新しい姿勢～

エレベーター用ボタンと表示器を専門に製造・販売する株式会社島田電機製作所(本社:東京都八王子市/代表取締役:島田正孝)は、2026年2月24日の創立77周年を機に、全デスクワーカーを対象とした「パームワークチェア」への全面リニューアルを実施いたしました。

今回の導入は、単なる備品の買い替えではありません。社員を「コスト」ではなく「最大の資産」ととらえ、会社が社員を全力で応援する「推し活」の一環として、働く環境とマインドを根本からアップデートすることを目的としています。



↑自分で組み立てた椅子に座る社員たち



↑パームワークチェア

なぜ、今「椅子」なのか？

昨今、出社することの必要性が再定義されていますが、当社では、社員が同じ場所に集まり、人と人との関わりからしか生まれない「ひらめき」こそが事業活動のパワーの源であると考えています。そこで、オフィスで働く人の働く姿勢を見直し、パフォーマンスを高めるために「椅子」を入れ替えました。

3つの導入目的

- ① 一番の資産は「島田人(の体)」 疲労軽減を通じ、自らの体を大切にしてほしいというメッセージ
- ② 「働く質(知的生産性)」の向上 作業をこなすのではなく、脳をフル回転させ付加価値を生むための「武器」
- ③ 会社から「全力の推し活」 会社からの期待を、「プロとしての自負」へと変えてもらうための先行投資

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

島田電機製作所 広報担当：小倉 心愛 TEL：070-4577-1737 MAIL：kokoro@shimada.cc

3つの行動指針と新ルール

単に椅子を新しくするだけでなく、プロとして誇りを持って働くための行動指針を策定しました。

- ・ 「座りかた」を極める:単なる作業を超え、独自の価値を生む「知的生産性」を追求
- ・ 「机まわり」を整える:自己ベストを出し続けるため、自らのデスクを美しく保つ
- ・ 「歩きかた」を高める:全員「10m を 6 秒」で歩く、島田スピードでテキパキ行動

また、新ルール“NO MORE「背もたれハンガー」”を開始。

椅子の機能を 100%引き出し、プロの仕事場にふさわしい景観美を全員でつくります。



↑椅子を組み立てる社員の様子(自分の椅子は自分で組立)



↑新しい椅子に座って仕事をする社員



↑お披露目会で投影した資料

参考:パームワークチェア (<https://x.gd/Oa931>)

株式会社島田電機製作所について

社名: 株式会社 島田電機製作所
所在地: 東京都八王子市大和田町 3-11-1
代表取締役: 島田 正孝
事業内容: 昇降機用操作盤、表示器の製造および販売
設立: 1949年2月24日(創業1933年)
HP: <http://www.shimada.cc/>



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

島田電機製作所 広報担当: 小倉 心愛 TEL: 070-4577-1737 MAIL: kokoro@shimada.cc